

(1) 基本構想(素案5)について(意見メモ)

番号	意見・質問	委員氏名
1	P1、L10の「取り組んでいます、」の後に「持続可能な社会の構築(形成)には」を入れてはどうか。	松江委員

(2) 新たな長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方(素案2)について
(意見メモ)

1. 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち		
番号	意見・質問	委員氏名
	(なし)	
2. 未来を担うこどもを育むまち		
番号	意見・質問	委員氏名
1	(1) 子育て家庭の学びと交流の支援 < 施策の方向 > ・【交流の場である「子育てひろば」の拡充】を加えたいです。 こども家庭支援センターのような大規模ではなく、 児童館や文化施設も活用したり、NPOや民間運営も活用し、 小さな居場所を増やす方向性を、加えたいと思います。	曽根委員
2	(2) 安心して通える楽しい学校(園)づくりの推進 < 施策の方向 > ・【支援員、カウンセラーなど、教員を支援する人材の増強】 ・【少人数制(30人学級)の実現】 の2点を加えたいです。 現在の実情は、昔の「生徒40人に1人の教師」では無理かと思っています。	曽根委員
3	(3) 地域住民による不安や悩みを持つ子育て家庭への支援 ・ 地域住民による子育て家庭への支援 「不安や悩みを持つ」は、無しではいかがでしょうか。 「社会で、子育て家庭を支援する」のだと思います。	曽根委員
4	(3) 地域住民による不安や悩みを持つ子育て家庭への支援 < 現状と課題 > ・(3段落目)家庭教育の自主性を尊重しつつ、多くの区民に学習の機会や 情報提供、家庭教育を支援していく必要がある。さらに、必要性が高い家 庭への新しい形の家庭教育支援の検討も求められている。 【家庭の子育て・教育】の自主性を尊重しつつ、多くの区民に学習の機 会や情報【を提供し、家庭の子育て・教育を】支援していく必要がある。さら に、【より必要性の高い家庭に対しては、】新しい形の【支援も検討を】求め られている。 「家庭教育」だけを支援するのではなく、それを含めた「家庭の子育て・教 育」全体を支援するのだと思います	曽根委員

5	<p>(3) 地域住民による不安や悩みを持つ子育て家庭への支援 < 施策の方向 > ・(3段落目)また、地域や関係機関との連携により、児童虐待防止対策を推進するとともに、地域全体による家庭教育への支援により、家庭の教育力の向上を図る。 また、【児童虐待防止対策をより一層推進するため、地域や関係機関との連携を強化し、乳幼児家庭訪問の増加等により、支援の必要な家庭の早期発見と支援体制の充実に努める。地域全体による子育て家庭への支援により、家庭の子育て力・教育力の向上を図る。</p> <p>乳幼児家庭訪問は一例です。一層の虐待防止への意思と施策のイメージが示せると良いと思います。</p>	<p>曽根委員</p>
6	<p>(3) 健全で安全な社会環境づくり < 現状と課題 > ・(3段落目)しかし、集合住宅の増加や情報化の進展に伴い、地域社会の連帯意識が低下し、犯罪や青少年非行の増加が懸念されている。 しかし、集合住宅の増加や情報化の進展に伴い、地域社会の連帯意識が低下し、【子育て家庭の孤立化、こどものひきこもりの増加、】犯罪や青少年非行の増加が懸念されている。</p>	<p>曽根委員</p>
7	<p>(3) 健全で安全な社会環境づくり < 施策の方向 > ・(1段落目)町会・自治会、学校、PTAなど地域の関係団体が一体となり健全で安全な社会環境を整備することによって、地域でこどもの成長を支えていく地域社会を実現する。 ~ (略)PTAなど地域の関係団体が一体となり、【中学校区を単位に、学校を核としたこども支援の地域体制づくりを進めるなど】、地域でこどもの成長を支えていく地域社会を実現する。 「中学校区へのコーディネーター設置」は未来会議で出た一案ですが、具体的に載せなくとも、「現状を打開する体制(仕組み)づくり」の方向性を入れてはいかがでしょうか。</p>	<p>曽根委員</p>
8	<p>(3) 健全で安全な社会環境づくり < 施策の方向 > ・(2段落目、3段落目)このため、行政や地域は、地域行事への参加活動の機会や場づくりを推進し~ (略) ~こどもの成長を支える地域社会づくりに努める。 このため、行政や地域は、【このこども支援体制への住民参画の機会や場づくりを推進し、体制づくりに必要な人的・物的支援に努める。こどもの居場所づくりや、世代間・異年齢交流を、地域住民の主体的参画を促しながら進め、こどもを社会全体で健全に育成する環境を醸成していく。】また、地域パトロールの強化~ (略) ~安心して暮らすことのできる地域づくり【に努める。】 地域、PTA、学校の連携強化やコミュニケーションの向上【を図るとともに、これらの活動に、こどもたち自身も参画させ、地域の大人との交流を進め、互いに顔の見える温かい繋がりを取り戻し、こどもの成長を支える地域社会づくりを進める。】</p> <p>「健全で安全」を犯罪や事故防止のみに絞らず、子どもが健全で安全に育つ地域社会というイメージで広く捉え、そのための施策として、地域と子どもがより近づき、顔の見える関係を深め、温かく見守ることができる仕組みを方向づけてはいかがでしょうか。</p>	<p>曽根委員</p>

9	<p>(3) 地域住民による健全育成の推進 <現状と課題> ・(1段落目の2文目)核家族化の進展、集合住宅の増加などに伴い、地域への帰属意識や連帯感が低下し、家庭や地域社会による教育力が低下してきている。 核家族化の進展、集合住宅の増加などに伴い、【子育て家庭の孤立化が進み、】地域への帰属意識や連帯感が低下し、家庭や地域社会による【子育て力・教育力】が低下してきている。</p>	<p>曽根委員</p>
10	<p>(3) 地域住民による健全育成の推進 <現状と課題> ・(2段落目)こうした背景から、子どもたちの規範意識の低下や問題行動などが課題となっており、地域における子育て支援の充実や、地域教育力の向上が必要となっている。 こうした背景から、【児童虐待の増加や、子どもたちの規範意識の低下、問題行動など】が課題となっており、地域における子育て支援の充実や、地域教育力の向上が必要となっている。 子どもの問題行動には、虐待など家庭の機能不全が背景となっていることが多いので、追加したく思います。</p>	<p>曽根委員</p>
11	<p>(3) 地域住民による健全育成の推進 <現状と課題> ・(3段落目)区では、これまで子育て支援や青少年健全育成事業を進めてきたが、地域との連携による更なる健全育成の推進に努めていく必要がある。 区では、これまで子育て支援や青少年健全育成事業を進めてきたが、地域との連携による【更なる健全育成の推進に努め、地域全体で子どもの成長を見守り支える新たなコミュニティの形成を進める。】</p>	<p>曽根委員</p>
12	<p>(3) 地域住民による健全育成の推進 <現状と課題> ・(4段落目)は、施策の方向なので、削除し、<施策の方向>に入れてはいかがでしょうか。</p>	<p>曽根委員</p>
13	<p>(3) 地域住民による健全育成の推進 <施策の方向> ・(1段落目)地域の住民や団体の有する経験や能力を活用し、これらと協働して児童及び生徒の健全育成を行う環境を実現する。 地域の住民や団体の有する経験や能力を活用し【、子どもを支える地域活動に参画しやすい仕組みを作り】、これらと協働して児童及び生徒の健全育成を行う環境を実現する。</p>	<p>曽根委員</p>

14	<p>(3) 地域住民による健全育成の推進 < 施策の方向 > ・(2段落目)このため、地域住民や団体の有するさまざまな経験や活力をこどもたちの健全育成に活かし、地域の教育力を発揮する場の拡充を図るため、家庭・学校・地域の連携を軸にした青少年健全育成とコミュニティ形成の活動拠点の確保など個々のこどもに見合った適切な場を提供できるよう努める。また、青少年育成団体及び青少年の育成にかかるNPO、団体等との連携を強化し、こどもたちの健全な育成に寄与する。</p> <p>このため、地域住民や団体の有するさまざまな経験や活力をこどもたちの健全育成に活かし、地域の教育力を発揮する場の拡充を図るため、家庭・学校・地域の連携を軸にした青少年健全育成とコミュニティ形成の活動拠点の確保【、子ども・教育に関する窓口の統一、】など個々のこどもに見合った適切な場【や情報】を提供できるよう努める。青少年育成団体及び青少年の育成にかかるNPO、団体等との連携を強化し、【地域が一体となってこどもたちの健全な育成を目指す体制づくりに努める。】</p> <p>未来会議では、子育て・教育に関する窓口の統一化、人材や情報の一元管理、ボランティアの育成などを担う「地域こども支援コーディネーター」設置、等の提案もありました。具体策はともかく、現状ではうまく機能していない、地域組織や情報、人材などを、有効に繋げ活用することで、地域での子育て・教育支援を目指す方向性を出せると良いと思います。</p> <p>以上、ご検討をよろしく申し上げます。</p>	曾根委員
3. 区民の力で築く元気に輝くまち		
番号	意見・質問	委員氏名
	(なし)	
4. とともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち		
番号	意見・質問	委員氏名
	(なし)	
5. 住みよさを実感できる世界に誇れるまち		
番号	意見・質問	委員氏名
	(なし)	
5. 基本構想の実現のために		
番号	意見・質問	委員氏名
15	<p>P30.基本構想実現のために、「国連大学が提唱する「持続可能な開発のための教育(ESD)」に基づく、大学・行政・NGO/NPO・学校・企業等が協働で環境教育・持続可能な開発のための教育の分野で活動を進める地域拠点(RCE)の認証の取得など、区民の参画・協働による持続可能なまちづくりの実現」を入れてはどうか。</p>	佐竹委員

(3) 江東区の将来像について(意見メモ)

番号	意見・質問	委員氏名
1	<p>「伝統と未来をつなぐ～環境水彩都市・やすらぎのまち江東」 (区民まつりの時、「やすらぎ」との記入が多かったと思う。</p>	佐竹委員

(4) 第10回江東区基本構想審議会小委員会(11/20)における主な発言

1. 基本構想(素案5)について		
番号	意見・質問	委員氏名
1	<p>施策のあり方の中で、観光についても取り上げてほしいとの意見があったが、施策のあり方とともに基本構想素案も修正することとなるため、これについては事務局で議論していただきたい。</p> <p>一つの案としては、基本構想素案8頁の「地域文化の活用と創造」を「地域文化と観光の振興」などとして、本文には手を加えないという方法もある。</p>	青山委員長
2. 江東区の将来像について		
番号	意見・質問	委員氏名
2	<p>「水彩都市・江東」を残すことについては合意が図られているとよい。</p> <p>「つなぐ」という表現は、ネットワークや地域の結びつきと関連があるとの理由付けができ、たとえば「伝統と未来をつなぐ 水彩都市・江東」との案はあり得る。ただ、「つなぐ」を採用する場合、「伝統と未来」よりも「歴史と未来」の方がしっくりくる。そうすれば、同じ内容であっても表現を変えることはできる。</p> <p>「息づく」よりも「つなぐ」の方が今回の基本構想の内容との関連付けがしやすいと思われる。</p>	青山委員長
3	<p>表現としては「つなぐ」の方がよい。資料46の案 ~ は、歴史と未来が並列に位置づけられているが、の「伝統の息吹が未来に生きる」は、「つなぐ」と同じように前進や発展といった意味を含む点で評価できる。</p>	小川委員
4	<p>については、「みんなでつくる」は悪くはないが、「つなぐ」を採用した場合には不要となる。「歴史と未来をつなぐ 水彩都市・江東」を一案としてはどうか。</p> <p>審議会で示された、「みんなでつくる」は意外と委員には好評であった。</p>	青山委員長
5	<p>「みんなでつくる」を含めた案を残しておく方が、動詞を用い主体的な表現であり、現将来像から変わったという印象を与えることができる。</p>	志村委員
6	<p>「息づく」は、伝統と未来が存在する「状態」を示す表現であり、一方、「つなぐ」や「活かす」、「みんなでつくる」といった表現は、前向きで能動的であり、未来志向にふさわしい。</p>	緒方委員
7	<p>それでは「みんなでつくる」を含めた案と、「歴史と未来をつなぐ」との二案を残すこととする。</p> <p>現将来像には不満はないものの、30年も同じキャッチフレーズというものかどうかという審議会での意見は確かに説得力があった。</p>	青山委員長
3. 新たな長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方(素案2)について		
番号	意見・質問	委員氏名
8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12頁の「クールスポット」には注釈が必要との意見が出された。 ・ 周産期医療・救急医療についても言及することが望ましい。 ・ 5～11頁について内容の重複が指摘されたが、この点については事務局にお任せする。 ・ 7頁について、「国や都の学力調査の結果において江東区は平均値と同等であることがわかった」との表現は必要か。 	青山委員長
9	<p>江東区のこどもの実態についてはさまざまな意見があるが、学力調査の結果が平均値であるということをあえて表現したいのではないかと思われる。</p>	小川委員
10	<p>学力調査は毎年実施されている。</p>	青山委員長

11	<p>9頁のコミュニティスクールについて、江東区としての考え方を示すべきとの意見が出された。コミュニティスクールに関する記載は目立つため、必ず質問が寄せられるはずである。用語に対する注釈をつけるほか、「現行の教育制度の中で地域や父母の教育に対する考え方を反映する」、あるいは「方向を探る」といった抽象的な表現にしてはどうか。または当日席上で説明するといった対応も考えられる。</p>	青山委員長
12	<p>「在り方を検討する」との表現を用いているため問題ないのではないか。</p>	小川委員
13	<p>今後「在り方を検討する」ため、担当部局にとっては、本来審議会の席上で説明することは適切ではないが、コミュニティスクールは新語であるため、一般的な考え方などについての解説は必要である。 25頁の「分譲マンションの良質なストック形成に向けた取り組みを支援する」との表現が分かりにくいとの指摘への対応については事務局に一任する。</p>	青山委員長